

2023年11月8日
九州電力株式会社**株式会社イクシスへ出資しました**

— 持続可能な社会の実現に向けてベンチャー企業との共創を推進 —

当社は、新たなビジネスモデルや技術の創出を目指し、ベンチャー企業等との共創による新たな事業・サービス創出に取り組んでいます。

本日、社会インフラ向けにデジタルツイン^{※1}実現に向けた事業を展開しているベンチャー企業である株式会社イクシス（以下、イクシス社）への出資契約を締結いたしました。イクシス社は、「ロボット×テクノロジーで社会を守る」を理念とし、ロボットに加え、AI・XR・3Dデータソリューションなど、社会・産業インフラに特化した、高付加価値の製品・サービスを提供する企業です。

我が国の社会・産業インフラは、設備の高経年化、少子高齢化・人口減少に伴う担い手不足、災害の頻発・激甚化などの課題に直面しています。当社は、イクシス社のロボットやBIM/CIM^{※2}といったソリューションがこれらの課題を解決できると考えています。

当社は今後もベンチャー企業等との共創を強化し、新たな事業・サービスによる市場の創出を通じて、地域・社会が抱える様々な課題の解決に貢献することで、「九電グループ経営ビジョン2030」、「九電グループカーボンニュートラルビジョン2050」の実現を図っていきます。

※1 デジタルツイン

現実の世界から収集した様々なデータをコンピュータ上で再現する技術

※2 BIM/CIM (Building Information Modeling/Construction Information Modeling)

計画、調査、設計段階から3次元モデルを導入することにより、一連の建設生産プロセスの効率化・高度化を図る技術

以 上



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」

そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。

それが、私たち九電グループの思いです。